	ソ栄養学			ナンバリング	G3-006			
Course Name Sports 1	Nutrition			No.	G3 000			
年次 2年	期別	前期	単位数	2	授業形態	講義		
担当者氏名 眞野 🏗	青香							
連絡方法 C-Lear	ning で対応。 また	は研究室						
必修/選択 選択	選択							
関連 DP DP2, D	DP2, DP3, DP5							
[概要]	[概要] 適切なエネルギーと栄養素摂取がコンディショニングと競技力向上に必要不可欠であるこ							
とはスポ	とはスポーツ現場でも常識となってきている。この授業では、食事の役割と重要性を理解し、栄養							
授業の概要と 学の基	学の基本とスポーツとの関係について正しい知識を学ぶ。							
到達目標 [到達	[到達目標] ①食事の役割と栄養学の基本を説明できる。②競技における栄養・食事摂取の重要							
性を正	く理解し、説明で	ぐきる。 ③コン	ディショニングと	競技力向上を	目指した食事の	実践方法を習		
得する	得することができる。							
教科書	およびレジュメを	用いて解説す	る。必要に応じ	て映像資料を活	ま用する。理解!	度をはかるた		
授業の方法 めに適	宜口頭試問やプロ	ノゼンテーショ	シ、小テストを	実施する。レポー	ート課題にて最	新のトピックに		
ついて	ついて自分で調べまとめる力を身につける。							
L01 3	運動の種類やレイ	ジルに応じた〕	Eしい栄養素摂	取ができるように	こなる。			
L02								
学習成果 LO3	健康維持・増進の	ためにはどの	ような運動が適	切であるのかを	確認し、実践で	できるようにな		
200	る。							
L04								
課題に対する フィードバック	提出されたレポート課題については各自発表してもらい、全員で知識を確認する。							
	 [教科書] 田口素子 スポーツ栄養学-倫理と実践- 市村出版							
	[参考図書] 日本スポーツ栄養学会監修 エッセンシャルスポーツ栄養学 市村出版							
	健康・体力づくり事業財団 健康運動実践指導者養成用テキスト							
	参考資料は適時配布する。							
						態度」におい		
	とめは各自が担当者に申し出て自己管理すること。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各							
	回 180 分とする。							
	·							
担当教員の実務								

成績評価の方法と基準							
評価の領域	評価 <u>基準</u>		学習成果の割合				
言十1ⅢUノ7QL以	atim 本件	L01	L02	L03	LO4		
授業参加態度	授業に集中し、必要なことはきちんとメモやノートをとる。また、不明点	10					
汉未参加总及	等、積極的に質問する。	10					
レポート/作品	課題に対して的確にまとめられている。			10			
発表	課題に対する自分の意見を分かりやすく述べることができる。	10		10			
小テスト	質宜復習として小テストを実施する。的確に解答できているかを評価す 10						
	る。	10					
試験	設問に対してどれだけ的確に解答できるかで評価する。	50					
その他							
合 計				20			

佐野日本大学短期大学 2024 (令和 6) 年度シラバス

	回数	授業計画				
1	授業内容	授業概要(シラバス、授業の特徴、授業への取り組み方、課題について具体的に説明				
		する)、栄養アセスメントとサポートスタッフについて				
	事前·事後学習	スポーツにおける栄養の大切さについて考える。				
2	授業内容	栄養・消化吸収について				
	事前·事後学習	スポーツにおける栄養の役割や関係する栄養素について考える。				
3	授業内容	栄養摂取とエネルギー消費				
	事前·事後学習	日常の食事から適切なエネルギー摂取ができているか考える。				
4	授業内容	スポーツ選手の糖質摂取とリカバリー				
	事前·事後学習	スポーツ選手にとっての糖質補給の必要性について考える。				
5	授業内容	スポーツ選手のたんぱく質摂取				
	事前·事後学習	たんぱく質の必要量について考える。				
6	授業内容	スポーツ選手の脂質摂取				
	事前•事後学習	普段の食事からどのような種類の脂質を摂取しているか考える。				
7	授業内容	スポーツ選手の骨の健康と栄養摂取				
	事前•事後学習	栄養摂取と骨の健康との関係について考える。				
8	授業内容	スポーツ選手の貧血予防と栄養摂取				
	事前·事後学習	貧血予防の食事献立について考える。				
9	授業内容	スポーツ選手のビタミン摂取とコンディショニング				
9	事前•事後学習	日常の食事にとりいえる食品や方法を考える。				
10	授業内容	スポーツ選手の水分補給				
	事前•事後学習	各自の運動時の水分補給が適切か考える。				
11	授業内容	スポーツ選手のウエイトコントロール(増量)				
	事前·事後学習	栄養摂取のポイントと具体的方法について考える。				
12	授業内容	スポーツ選手のウエイトコントロール(減量)				
	事前·事後学習	減量する機会の多いスポーツ選手がどの競技に多いか考える。				
13	授業内容	試合前の食事調整				
	事前·事後学習	試合期の食事の特徴を考える。				
14	授業内容	サプリメント摂取の考え方				
	事前•事後学習	スポーツ選手がサプリメントを使用前に検討すべき点を考える。				
15	授業内容	講義のまとめ(本試験に向けて重要事項の再確認)				
10	事前·事後学習	教科書や配布プリントを見直して重要事項を再確認する。試験の予想問題を解く。				